

全建発第28～034号
平成28年 5月 2日

一般社団法人 全日本建設技術協会

会 長 松 田 芳 夫

印省略

第623回建設技術講習会（公共工事の品質確保と入札契約の適正化）開催について

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

本会は国土交通省、農林水産省、地方公共団体、機構・公社等に勤務する建設関係職員約6万1千名をもって構成され、建設技術者の技術水準及び社会的地位の向上を図るとともに、建設技術関係者の連携・交流をはかり、建設関係施策の円滑な推進と良質な社会資本整備に資することにより、社会の発展と公共の福祉の向上に寄与することを目的とした一般社団法人です。

現在、わが国においては、東日本大震災や平成28年熊本地震等自然災害が頻発しており、防災・減災等における国民の安全・安心の確保はもとより、社会資本の老朽化対策、ストック効果の最大化を図る効率的・効果的な社会資本整備の推進、i-Construction（建設現場の生産性向上）など、時代の要請にこたえた施策の展開を図っていくことが重要となっています。国民生活に関わる幅広い分野を所掌し、現場に強い建設技術者は、技術力や企画・立案、説明力、交渉力、現場力など多様な資質の一層の向上が求められています。

本会の建設技術講習会は、公共事業に係る諸問題解決や実務の習得、最新情報の提供、現場力向上のための現場視察など業務に直接役立つ内容となっております。

このたびの第623回建設技術講習会では、品確法に基づく発注関係事務の適切な運用に向けた取り組み事例、技術提案・交渉方式や地域維持型契約方式など多様な入札契約方式等の最新の取り組み事例、調査・設計・施工・維持管理段階における品質確保の取り組み、民間資格の登録制度、i-Construction（建設現場の生産性向上）について等最新の情報を得ることを目的としています。本講習は、公共事業の効率的かつ円滑な執行に寄与するとともに、職員の技術力等の向上に資するものと考えております。

以上の趣旨を御理解のうえ、本講習会を研修の場として活用され、貴職職員が多数参加されますよう、特段の御配慮をお願い申し上げます。

謹白

地方協会長 殿

一般社団法人 全日本建設技術協会
会 長 松 田 芳 夫 印省略

第623回建設技術講習会（公共工事の品質確保と入札契約の適正化）開催について

本協会事業について、平素よりご協力にあずかり厚くお礼申し上げます。

本協会では、平成28年7月20日(水)～22日(金)、島根県松江市において標記講習会を開催いたします。

この講習会では、品質法に基づく発注関係事務の適切な運用に向けた取り組み事例や技術提案・交渉方式や地域維持型契約方式など、多様な入札契約方式等の最新の取り組み事例、調査・設計・施工・維持管理段階における品質確保の取り組み、民間資格の登録制度、i-Construction（建設現場の生産性向上）等について最新の情報を得ることを目的としています。

なお本講習会は島根県・松江市の共催(予定)、国土交通省の後援(予定)のもと実施することとしています。

①会場及び日程：別紙日程表のとおり

②聴 講 料：

| 一般（非会員） | | 会 員 | |
|-----------------|---------|----------------------|---------|
| 一般（非会員）（下記以外の者） | 18,400円 | — | — |
| 島根県内の国・県に勤務 | 13,400円 | 正会員、特別会員、賛助会員 | 13,400円 |
| 島根県内の市町村に勤務 | 2,000円 | 30歳未満〔全国の正会員・特別会員〕 | 2,000円 |
| | | 地元〔島根県内の国・県に勤務、特別会員〕 | |
| 地元学生 | 0円 | 島根県内の市町村に勤務 | 0円 |

※聴講のみの参加は可能です ※昼食の斡旋はありません

※30歳未満〔全国〕及び地元〔島根県内の国・県に勤務、特別会員〕は割引価格のため、取り消しはできません

※一般/会員の確認をしますので、申込み区分を間違えないようにして下さい

③現 場 研 修 料：7,700円〔うち昼食代1,200円〕※現場研修のみの参加はできません

④申 込 方 法：申込書に必要事項を記入し、申込金〔銀行振込の控え〕を添えて期限までにメール又は郵送にて全建事務局までお申込み下さい。
※会場でのお支払い等のご遠慮願います。

⑤申込書送付先：(一社)全日本建設技術協会 事業課 Mail: kensyu@zenken.com
〒107-0052 東京都港区赤坂3-21-13 ヒューリック赤坂ビル7F
TEL：03-3585-4546 FAX：03-3586-6640

⑥振込銀行口座：三菱東京UFJ銀行 赤坂見附支店 普通 0311142
口座名義：シャ)ゼンニホンケンセツギジュツキョウカイ
※必ず、お振込人名義(協会名)の前に、開催回数の「623」をつけ加えて下さい。
※振込手数料はご負担願います。

⑦申 込 締 切 日：平成28年7月1日(金) 必着(締切日以降に到着したものは受理できない場合があります)

※申し込みの取り消しについては下記のように処理いたします。講習会終了後に所属協会指定口座へご返金いたします。なお、振込手数料を差し引いた金額をお振込させていただきます。

| | | |
|---|----------------------|-----------------|
| ① | 平成28年7月8日(金)までの取り消し | 聴講料、現場研修料の全額を返金 |
| ② | 平成28年7月15日(金)までの取り消し | 聴講料、現場研修料の半額を返金 |
| | 上記②を過ぎてからの取り消し | 返金できません |

※テキスト及び聴講料・現場研修料の領収書は当日受付にて、受講証は講義終了後にお渡しいたします。

※事故防止のため自家用車での参加はご遠慮願います。特に、現場研修時は一切お断りいたします。

本講習会は、本会実施の「全建CPD(継続教育)制度」の認定講習会として単位が取得できます(予定)。

講習会情報については、全建ホームページもご覧下さい。 <http://www.zenken.com/>

第623回建設技術講習会（公共工事の品質確保と入札契約の適正化）日程

～品確法に基づく発注関係事務の適切な運用に向けた取り組みと

多様な発注方式の活用等の最新の取り組み事例を学ぶ～

- ・品確法に基づく発注関係事務の適切な運用に向けた取り組み事例について
- ・技術提案・交渉方式や地域維持型契約方式など、多様な入札契約方式等の最新の取り組み事例について
- ・調査・設計・施工・維持管理段階における品質確保の取り組みについて、民間資格の登録制度について
- ・i-Construction（建設現場の生産性向上）について

会場 …… 松江テルサ（1階テルサホール）
〒690-0003 松江市朝日町478-18 TEL0852-31-5550(代)



| (1日目) 開場11:40 | | 平成28年7月20日(水) | | (敬称略) |
|---|---|---|--------------|-------|
| 12:40 | あいさつ | 島根県知事 | 溝口善兵衛 | |
| 13:00 | | 松江市長 (一社)全日本建設技術協会 会長 | 松浦正敬 松田芳夫 | |
| 13:00 | 【全建70周年記念 基調講演】 インフラの整備と経済 ー全建会員がもつべき知識ー | (一財)国土技術研究センター国土政策研究所 所長 | 大石久和 | |
| 14:30 | | (公社)日本道路協会 会長 | | |
| 14:40 | 公共工事調達の今後について | 日本大学危機管理学部危機管理学科 教授 | 木下誠也 | |
| 15:40 | | | | |
| 15:50 | i-Construction（建設現場の生産性向上）の取り組みについて | 国土交通省大臣官房技術調査課 環境安全・地理空間情報技術調整官 | 吉岡大藏 | |
| 16:50 | | | | |
| 17:00 | 【地元自治体の取り組みの紹介】 松江城石垣修理について | 松江市歴史まちづくり部まちづくり文化財課 埋蔵文化財調査室 室長 | 飯塚康行 | |
| 17:20 | | | | |
| 「参加者同士の交流会・講師との意見交換会」 ＜希望者のみ＞（18:00～19:30(予定)） | | 松江エクセルホテル東急 2階「カメラア」 TEL0852-27-0109 | | |
| (2日目) 開場 9:00 | | 7月21日(木) | | (敬称略) |
| 9:20 | 監督・検査の現状と新たな品質確保の取り組みについて | 国土交通省大臣官房技術調査課 工事監視官 | 山下真治 | |
| 10:20 | | | | |
| 10:30 | 公共工事の品質確保に関する現状について | 国土交通省大臣官房技術調査課 建設技術調整室 室長 | 田村 央 | |
| 12:00 | | | | |
| 13:00 | 【地域事業の紹介①】 斐伊川水系河川整備計画について | 国土交通省中国地方整備局 出雲河川事務所 所長 | 柴田 亮 | |
| 13:20 | | | | |
| 13:20 | 【地域事業の紹介②】 山陰自動車道整備について | 国土交通省中国地方整備局 松江国道事務所 所長 | 小林 寛 | |
| 13:40 | | | | |
| 13:40 | 【地域事業の紹介③】[H25年度 全建賞] 神門通り線 都市計画街路事業について ～門前町にふさわしい風格と賑わいのある通りへの再生～ | 島根県土木部都市計画課街路グループ 主任 | 高見昌樹 | |
| 14:00 | | | | |
| 14:10 | 多様な入札契約方式の活用について | 国土交通省大臣官房技術調査課 建設技術調整室 課長補佐 | 竹下正一 | |
| 15:10 | | | | |
| 15:20 | 受注者から見た建設生産システムの課題について | (一社)全国建設業協会 技術顧問 | 奥秋芳一 | |
| 16:20 | | | | |
| 16:20 | 閉会のあいさつ | 島根県建設技術協会 会長 (島根県土木部次長) | 佐々木 孝夫 | |
| (3日目) 集合 7:45～ | | 7月22日(金) 【現場研修】 | | |

松江駅南口（8:15）出発

- 大橋川改修 天神川水門（ライジングセクターゲート）[H26年度 全建賞]（下車説明）
- 城山北公園線 都市計画街路事業（下車説明） → 神門通り線 都市計画街路事業 [H25年度 全建賞]（下車説明）
- 昼食（出雲市内） → 斐伊川放水路 [H25年度 全建賞]（車中見学）
- 一般国道9号多伎・朝山道路 口田儀第4高架橋PC上部工事（下車説明）
- 出雲空港（15:40）／JR松江駅（16:10）着後解散

※解散時刻は道路混雑等の交通事情により多少超過する場合がありますので予めご了承ください。
※講習会日程・現場研修は都合により、講師・講義内容・現場研修コースなどに変更が生じる場合があります。

第623回建設技術講習会 現場研修事業の概要

1. 大橋川改修 天神川水門（ライジングセクターゲート） [H26年度全建賞] … 松江市袖師町～灘町

松江市に面する宍道湖と山々の緑を背景とした自然景観は古くから松江市の人々に親しまれ、人々の憩い・安らぎの場として、シジミ漁などの生活に根ざした場として、また観光地としてその美しい姿を呈しています。特に、島根県立美術館周辺は公園や夕日スポットなどが整備され、松江市のウォーターフロントの中心地として、観光客の訪問が絶えない場所となっています。一方で、美術館前を流れる天神川沿川は住宅が密集しており、昭和47年7月洪水及び平成18年7月洪水では、宍道湖の水位上昇によって天神川周辺において浸水被害が発生しました。そこで、宍道湖と天神川の合流部に宍道湖の水位上昇時における天神川への洪水の流入防止施設として治水上の機能を果たすと同時に、水都松江の代表的な景観にふさわしい風格ある湖畔風景の形成が求められる重要な施設として天神川水門が計画され、平成26年度に完成しました。天神川水門の形式には「ライジングセクターゲート」を採用しています。特徴は、土木構造を低く抑え管理橋と一体とすることで、景観に配慮した設計となっています。ライジングセクターゲートは、ゲートの扉体が回転することで川を締め切る構造のため、背の高い門柱が不要になり、一般的なローラーゲート水門と比べて景観面で優れています。なお、天神川水門は平成26年度全建賞を受賞しました。

（視察キーワード：治水、景観、全建賞等）

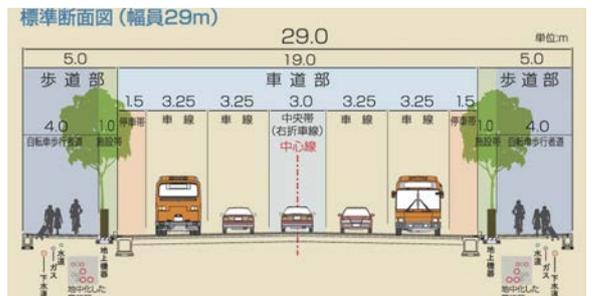


2. 城山北公園線 都市計画街路事業

城山北公園線（大手前通り）は、松江市の橋北部を東西に結ぶ主要な幹線道路で、1日を通して自動車や自転車、歩行者の通行が多い道路となっています。しかし、歩道の幅員が1.5m程度と狭く、場所によっては、歩道が整備されていない箇所や電柱が設置されていて通行する際の安全面が課題となっていました。整備にあたっては、平成14年に「松江市中心市街地活性化基本計画」を策定し、「大手前通り」の周辺地区について、道路整備とともに沿道のまちづくりについても検討しました。本路線を整備することは、「交通の円滑化」のみならず、高齢者などの交通弱者や地域住民の「歩行者・自転車の安全確保」の面、沿線に松江赤十字病院などの防災拠点及び県民会館などの避難施設があることから「都市防災」の面からも、防災拠点を結ぶ緊急輸送道路としても重要な道路と位置づけました。城山北公園線の整備により歩道は4mに広がり、段差も解消され車椅子やベビーカーでも歩きやすい、安心・安全・快適な歩行空間に生まれ変わります。

（視察キーワード：都市計画、都市防災、地域活性化等）

…………… 松江市殿町～学園南



3. 神門通り線 都市計画街路事業 [H25年度全建賞]

神門通りは、出雲大社への参詣道として国鉄大社線の開通（1912年）にあわせ整備され、沿道には歴史的建造物や旅館、土産物店が軒を連ね、多くの参拝客で賑わう門前町として栄えてきました。しかし、車社会の到来や国鉄大社線の廃線などの影響により、歩行者の往来が減り、かつてのにぎわいが失われました。このため、出雲大社の「平成の大遷宮」を契機に県、出雲市、関係団体及び地元住民が一体となって、出雲大社の門前にふさわしい風格と賑わいのある通りへの再生に取り組むこととしました。住民参加のワークショップを何度も行い、多くの意見を取り入れながら進めました。平成20年に商店街有志や地域住民等が中心となった「神門通り甦りの会」が結成され、ガイドマップ等の情報発信事業、日よけ暖簾等の修景事業、置き座やフラワーポット等のおもてなし事業など様々な取り組みが実施されました。神門通りの再整備等により平成18年に22店舗だった沿道店舗数が現在は73店舗に増え、多くの参拝客で賑わっています。なお、神門通り線都市計画街路事業は平成25年度全建賞を受賞しました。

（視察キーワード：都市計画、住民参加、地域活性化、景観、全建賞等）

…………… 出雲市大社町



4. 一般国道9号多伎・朝山道路 口田儀第4高架橋PC上部工事 … 出雲市多伎町～太田市朝山町

島根県は東西に約230kmと細長く、東西を結ぶ幹線道路が国道9号だけであり、ひとたび災害や事故が発生すれば、大きな迂回を強いられ、貨物輸送の99%以上を自動車に依存する地域の社会経済活動に大きな支障をきたしています。このため高速道路ネットワーク整備に対する地域のニーズは非常に高く、山陰道の早期完成を目指し重点的に整備を進めています。

一般国道9号の出雲市と大田市境の「仙山峠」付近は、急カーブが連続し交通事故の多発する島根県内でも有数の交通の難所となっています。また、平成18年7月豪雨災害では、国道9号が全面通行止めとなる等、災害が頻発する区間ともなっています。

多伎・朝山道路はこのような課題を解決するため計画された道路で、島根県出雲市多伎町久村から大田市朝山町朝倉に至る延長9kmの自動車専用道路として平成18年度に事業化し、現在、平成30年度の供用に向け、各種事業を実施しています。口田儀第4高架橋は、橋長426m、幅員9.5mのPC4径間連続ラーメン箱桁橋で、多伎・朝山道路で最も橋長が長い橋梁です。下部工型式は、橋台は逆T式橋台、橋脚はSRC中空式橋脚となっています。

国道9号と並行することによって交通を分割することができ、事故発生による渋滞箇所を避けて通行することができます。また国道9号の線形不良箇所を避けて救急搬送することができるため、安全で速やかな搬送をすることができ、慢性的な渋滞や自然災害による通行止めの回避など、経済の活性化や安全・安心な暮らしなど、多様なストック効果が期待されています。

(視察キーワード：ストック効果、地域活性化、交通ネットワーク等)



5. 斐伊川放水路 [H25年度全建賞]

…………… 出雲市西園～大津町

島根県東部を流れる斐伊川と神戸川の抜本的治水対策は沿川に大きな洪水被害をもたらした昭和47年7月洪水を契機として、上流・中流・下流でそれぞれ治水機能を分担して沿川全体の安全性を向上させるよう計画され、①上流部のダム建設（斐伊川及び神戸川）、②中流部の斐伊川放水路建設と斐伊川本川の改修、③下流部の大橋川改修と中海・宍道湖の湖岸堤整備、の3つの柱からなっています。

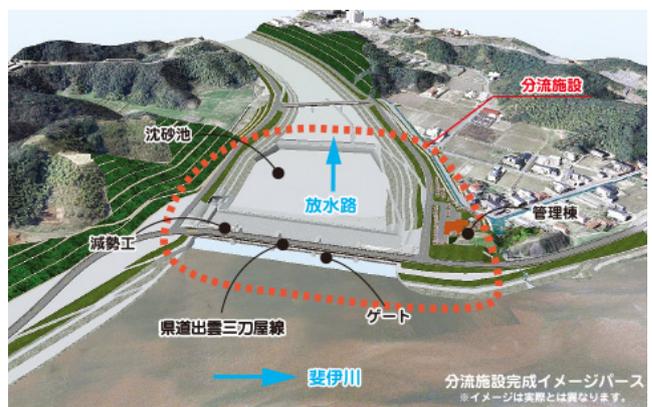
中流部の対策である斐伊川放水路は、斐伊川を流れる洪水の一部を分流し、隣接する神戸川へと合流させて日本海へと流すもので、斐伊川下流域の洪水を減らすとともに、神戸川の安全性も確保するよう計画されました。

斐伊川放水路は、全体延長13kmで、斐伊川と神戸川とをつなぐために延長4kmにわたり出雲市の市街地南部の丘陵地帯を掘削し、幅約100mの新しい水路をつくり出すことで、影響する河口までの延長を9kmにわたる川幅を従来の1.5倍となる300～370mに広げました。

斐伊川放水路事業は、昭和56年に事業着手し、平成25年6月に完成しました。

また、環境・景観への配慮がなされている点が評価され、平成25年度の全建賞を受賞しました。

(視察キーワード：治水、環境・景観、全建賞等)



第623回建設技術講習会の宿泊斡旋及び予約申込案内

宿泊斡旋：宿泊希望者には松江市内のホテルを下記のとおり斡旋いたします。

なお、宿泊代金につきましては、ホテルチェックイン時に全額お支払いください。

宿泊予約申込：別紙申込書に必要事項を記入し、全建事務局にお申し込み下さい。

問い合わせ先：西鉄旅行(株) 首都圏営業部 東京団体支店 TEL:03-6742-0324 FAX:03-6742-0328

〒113-0033 東京都文京区本郷3-10-15 (JFAハウス5階) 「全建担当デスク」迄

(営業時間 9:30~18:00 休業日 土日祝)

申込後の宿泊予約の取り消しや変更については、上記までご連絡下さい。

※取り消しについて

| | | | |
|--------------------|-----------|---------------|------------------|
| 宿泊日の前日から起算してさかのぼって | | 当日 (宿泊開始前) | 宿泊開始後及び 無連絡不泊 |
| 4日前まで | 3~1日前(前日) | | |
| 無料 | 宿泊代金の20% | 宿泊代金の80% | 宿泊代金の100% |

土日祝日及び営業時間外でのキャンセルの場合は、翌営業日での取り扱いとさせていただきます。
取消料に関しましては、ご本人様へご連絡の上、ご請求させていただきます。

斡旋する宿舎名、宿泊料

平成28年7月19日(火), 20日(水), 21日(木)

(1泊朝食付、サービス料・消費税含む)

| 宿舎名 | 所在地・電話番号 | 部屋タイプ | 宿泊人数 | 宿泊代金 |
|----------|---------------------------------|-------|------|--------|
| 松江プラザホテル | 松江市朝日町469-1 Tel 0852-26-6650 | シングル | 30名 | 6,400円 |

※禁煙・喫煙の希望を承ります。空室状況により消臭対応となる場合がございます。予めご了承下さい。

※宿舎が決定次第、西鉄旅行(株)より「宿泊案内」が送付されます。

また、朝食不要とすることもできます。詳細は「宿泊案内」をご覧ください。

案内図



一般社団法人 全日本建設技術協会 殿

協会名 _____
(特別・賛助会員名、会社名)

第623回建設技術講習会（公共工事の品質確保と入札契約の適正化）申込書

＜個人情報取り扱いについて＞
申込書に記載された個人情報については、参加者が円滑に講習会に参加できるよう連絡等に使用させていただくほか、宿泊機関等の手配及びそれらのサービスの受領手続きに必要な範囲内で利用させていただきます。

| 参加者 | | 勤務先 (所属課名まで記入のこと) | 聴講者別 | | | 現場研修 | 交流会 | 宿泊申込 | | |
|--|----|----------------------|---------|----|--------------|-----------------------|--|---------------|-----|-----|
| (フリガナ) 氏名 (女性は番号に○をつけて下さい) | 年齢 | | 一般(非会員) | 会員 | 正会員 30歳未満 | | | 予約日に○を記入して下さい | | |
| | | | | | | | | 7月19日 | 20日 | 21日 |
| 1 | | | | | | | | | | |
| 2 | | | | | | | | | | |
| 3 | | | | | | | | | | |
| 4 | | | | | | | | | | |
| 5 | | | | | | | | | | |
| 6 | | | | | | | | | | |
| 7 | | | | | | | | | | |
| 8 | | | | | | | | | | |
| 9 | | | | | | | | | | |
| 10 | | | | | | | | | | |
| 聴講料 ※一般/会員の確認をします。申込み区分を間違えないようにして下さい。 一般(非会員) 名×18,400円＝ 円 会員(正会員・特別会員・賛助会員) 名×13,400円＝ 円 正会員(30歳未満、地元) 名×2,000円＝ 円 ※正会員(30歳未満)とは、全国の30歳未満の「正会員」 ※正会員(地元)とは、開催県内に勤務する「正会員・特別会員」(賛助会員除く) | | | | | | 現場研修の昼食は不要の申し出はできません※ | 宿泊代金は、ホテルチェックイン時に全額お支払いください。 禁煙・喫煙の希望がある場合には、「○禁」、「○喫」のように記入してください。 | | | |
| 現場研修料 名×7,700円＝ 円 | | | | | | | | | | |
| 計 | | | | | | | | | | |

↓全建に振込

【お申込み時の注意について】

正会員(30歳未満)でお申込みの方は必ず年齢をご記入ください。

【お申込みについて】

必要事項を記入し、申込金[銀行振込の(写)]を添えて期限までにできるだけメール又は郵送にてお申込み下さい。

【変更・取り消し・追加方法について】

電話での受付はいたしません。また、正会員(30歳未満、地元)は割引価格のためキャンセルはできません。

本紙に、変更・取り消し・追加箇所がわかるようにご記入いただき、「再送」と明記の上、メール又はFAXをお送り下さい。

取り消しをする際には開催案内に記載しているキャンセル料がかかります。

【聴講時の昼食について】

昼食の斡旋はありません。

【現場研修時の昼食について】

現場研修については行程の都合上、全員の昼食の用意をします。不要の申し出はできませんのでご了承下さい。

第623回建設技術講習会に参加の皆様へ！ 「参加者同士の交流会・講師との意見交換会」を開催します



(一社)全日本建設技術協会では、「参加者同士の交流会・講師との意見交換会」を実施しています。これは、全国から本会講習会にご参加いただく方々の交流と、講演いただく講師の方にもご参加いただき、質疑応答や交流をはかる場としています。ぜひ皆様のご参加をお待ちしています。

日時：平成28年7月20日(水) 18:00 ~ 19:30 (予定)
(第623回建設技術講習会 1日目講義終了後)

場所：松江エクセルホテル東急 2階「カメラア」(予定)
※開催場所が変更になる場合がありますので、当日ご確認ください。

会費：2,000円(講習会受付時に徴収)

※参加希望の方は申込書の「交流会」欄に○印を記入して下さい。
※この交流会は会費制です。※参加される方は必ず名刺を持参して下さい。
※立食パーティ形式でご当地グルメ等を用意しています。
※開催時間は変更が生じることもありますので、講習会場にてご案内いたします。



【交流会・意見交換会に参加予定の講師】

- | | |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ (一財)国土技術研究センター国土政策研究所 所長 ・ 日本大学危機管理学部危機管理学科 教授 ・ 国土交通省大臣官房技術調査課建設技術調整室 室長 ・ 国土交通省大臣官房技術調査課 環境安全・地理空間情報技術調整官 ・ 国土交通省大臣官房技術調査課 工事監視官 ・ 国土交通省中国地方整備局出雲河川事務所 所長 ・ 国土交通省中国地方整備局松江国道事務所 所長 | <ul style="list-style-type: none"> ・ (公社)日本道路協会 会長 大石 久和 講師 ・ 木下 誠也 講師 ・ 田村 央 講師 ・ 吉岡 大藏 講師 ・ 山下 眞治 講師 ・ 柴田 亮 講師 ・ 小林 寛 講師 |
|--|---|

※講師の都合により変更になる場合があります。



1. 講習会の参加者同士の交流促進をはかる
 - ①参加者の知見と人脈を広める(名刺交換)
 - ②意見交換・情報交換
2. 参加者と講師との交流・懇談
 - ①講師との交流
 - ②質疑応答など
3. 地元協会による催し(予定)

※都合により内容に変更が生じることもあります。